

# 今週の相場はどうなる？

## 今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○7月22日～

NYダウは高値圏を維持しています。日経平均は少し下げたように見えますが今のところリスクオフの動きは限定的です。

ただし、流れるには少し下向きに変わりつつあるように見えるので警戒は必要です。

参議院選挙後に日米で貿易協議が行われますが米中貿易摩擦に対する懸念も残る中、8月にかけて不安材料も多いため株価の崩れには注意したいです。

日米欧ともに金融政策的には緩和に動いているため株価にとってもプラス材料もあるので方向感がないまま様子見が続くかもしれません。

<ドル/円>

ドル/円は107.2円で反転して戻してきました。

ただし、108円台を回復できていないため107円割れには今後も注意がいらいます。

108円を超えると108.3円程度が上値のメドになりそうです。

<気になるクロス円>

ユーロ円は下値不安があります。120.6円を割り込むと5月から2度ほどサポートしてくれたラインを割り込むため下落するリスクがあります。

オセアニア通貨は堅調な動きが続いているので、チャートを見てトレンドを見間違いことが大事です。

\*クロス円とは円との通貨ペアの総称：〇〇/円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

日本では黒田・日銀総裁発言、7月東京都区部消費者物価指数などが発表されます。

米国ではリッチモンド連銀製造業指数、中古住宅販売件数、新築住宅販売件数、耐久財受注、4-6月期GDP（速報値）などが発表されます。

欧州ではユーロ圏とドイツでPMI製造業・サービス業、ドイツでIFO景況感指数、ユーロ圏でECB政策金利発表、ドラギ・ECB総裁定例会見などがあります。

ほかには、トルコで政策金利などの発表があります。